

アメリカ留学

国際学部 2年 野中 喜勢

私は2015年7月26日から約4か月間、アメリカ合衆国のミズーリ州にあるノースウェスト・ミズーリ州立大学に語学留学に行きました。行く前まではアメリカに行ってから自分がやっていけるのかという不安が大きく、毎日留学のことばかり考えていました。アメリカに着いてからは、時差ボケがあったり、英語を聞き取ることや話すことができずアメリカの生活に慣れるまで時間がかかりました。

アメリカでの授業やイベントなど、いろいろなことが思い出に残っています。その中でも私がアメリカで一番思い出に残っていることは **Conversation Partner** です。これは、授業とは別で週に2回それぞれ1時間ずつアメリカ人の学生1人に対しESLの学生2~3人程度で英会話をする時間でした。アメリカと日本のことについて話したり、自分たちの好きなことについて話したりしました。始めの頃は、パートナーの言っていることが聞き取れず、自分の言いたいことも言えない状態でした。そのため、沈黙が長く続き、この時間を憂鬱に感じていました。しかし、何度もこの時間を重ねていくうちに次第に相手の言っていることを聞き取ることができ、会話ができるようになりました。私のパートナーは22歳のアメリカと韓国のハーフの女性でした。会話中に私が理解できなかった時には簡単な単語に言い換えてくれたり、理解できるまで丁寧に説明してくれたりしました。私が言いたいことが言えず沈黙になってしまった時には、嫌な顔をせず一生懸命理解をしようとしてくれました。また、休みの日にはメキシコ料理とタイ料理と一緒に食べに行き、とても仲良くなることができました。彼女のおかげで始めは憂鬱に感じていたこの時間が、次第に楽しいと感じるようになりました。本当に彼女がパートナーで良かったです。この時間は自分が成長できていると実感することができた、忘れることのできない大切な時間です。

アメリカに語学留学に行き、たくさんの人に出会い、日本では経験することの出来ない貴重な体験をたくさんすることができました。そして、今回の留学を通して多くのものを得ることが出来ました。辛いと感じることもありましたが、それよりも楽しいと感じる時間の方が多く、楽しく留学生活を送ることができました。留学先で出会った人や、留学に行けるようにサポートしてくれた全ての人たち、そして一緒に留学したNUISのみんなに感謝しています。本当にアメリカに留学することができてよかったです。ありがとうございました。